

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	公平委員会事務委託事業		コード	担当課係	総務部総務課職員係
			06-01-04-03	担当者	石原史章
事業実施期間	H17.3.22~		電話	0869-64-1808	
総合計画 事業(政策)体系	大項目	健全で自立したまちづくり			
	中項目	簡素で効率的な行政運営			
	小項目	人事管理			
	施策	適正な定員管理			

事業について	
目的	職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するため、設置する。
対象 (誰のために)	全職員
内容	事務の効率化の観点から、公平委員会にかかる事務を地方公務員法第7条第4項の規程の基づき、岡山県人事委員会に委託する。

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
申し立て件数			

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	30	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	300	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	330	市債		合計	0	市債	

必要人員	0.05	人		人
結果指標①	結果指標名	申し立て件数		
	結果指標量	0		
	単位	件		
	対前年比	-		
結果指標②	事業費	330,000	円	円
	単当たりコスト①		円	円
	結果指標名	申し立て件数		
	結果指標量	0		
単位	件			
対前年比	-			
事業費		円	円	
単当たりコスト②		円	円	

事業の成果			
成果指標名	申し立て件数	式又は説明	申し立て件数
成果指標量	17年度		
対前年比	0		
到達目標値	設定できない	到達目標年度	なし

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するため設置する委員会、地方公務員法第7条第4項の規定により、岡山県人事委員会へ委託している。
	対象の妥当性	
	市民ニーズの妥当性	
効率性の評価	市民ニーズの妥当性	事務の効率化の観点から公平委員会にかかる事務を岡山県人事委員会へ委託。委託市町村一律定額である。
	市の関与の妥当性	
	コストの効率化	
有効性の評価	手段の最適化	申し立て件数はゼロであり、事業としては特に問題なく行われている。
	職場の効率化	
	目的達成度	
総合評価	成果向上の可能性	市民参画度
	市民参画度	
	総合評価	

コメント	公平委員会事務委託は、効率化の観点から岡山県人事委員会へ委託しており、その委託料は、委託市町村一律定額である。現状ままで継続する。	評価区分 <A~E> C
------	---	--------------------

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度結果指標量①	結果指標量②
目標値	成果指標量

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
	特になし		

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である結果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。